



平成22年8月2日

各位

上場会社名 ホシザキ電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂本 精志
 (コード番号 6465)
 問合せ先責任者 常務取締役 本郷 正己
 (TEL 0562-96-1320)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,600	5,600	5,600	3,500	48.58
今回発表予想(B)	84,250	7,350	7,100	4,950	68.70
増減額(B-A)	2,650	1,750	1,500	1,450	
増減率(%)	3.2	31.3	26.8	41.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	80,839	4,642	5,658	2,632	36.54

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	160,000	9,000	9,300	5,800	80.50
今回発表予想(B)	165,300	11,000	11,900	7,400	102.70
増減額(B-A)	5,300	2,000	2,600	1,600	
増減率(%)	3.3	22.2	28.0	27.6	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	160,291	8,738	9,455	4,896	67.96

平成22年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,300	2,900	3,100	1,900	26.37
今回発表予想(B)	27,350	3,400	3,450	2,100	29.15
増減額(B-A)	50	500	350	200	
増減率(%)	0.2	17.2	11.3	10.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期)	25,972	2,165	3,872	2,346	32.57

平成22年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	4,700	5,400	3,400	47.19
今回発表予想(B)	53,500	5,300	6,000	3,900	54.13
増減額(B-A)	500	600	600	500	
増減率(%)	0.9	12.8	11.1	14.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	52,189	4,026	5,693	3,860	53.58

修正の理由

第2四半期累計期間及び通期業績予想数値の修正

当連結会計年度第2四半期は、国内におきまして、前期の大幅な設備投資抑制を受けた一部顧客における設備投資の再開に加えて、需要期に好天に恵まれたこともあり、幅広い業種向けに、主力製品の販売が好調に推移いたしました。また、海外におきまして、米国においては本格的に需要が回復しつつあり、主力製品の販売が好調でした。さらに、国内、海外

において、これまで継続して取り組んできました新規顧客の開拓、買い替え需要の取り込み、保守・サービスの強化、原価低減並びに販売費及び一般管理費の削減を継続することで、販売数量の増大に加えて、利益の捻出に努めてまいりました。一方、第3四半期以降における、国内、海外の市場環境は、依然として楽観視できる状況ではありません。国内においては、外食産業を取り巻く環境は依然不透明であり、新規出店および設備投資は本格的な回復に至っておりません。一部製品において、第3四半期以降の需要の先取りの可能性も懸念されます。また、海外においては、欧州全体の需要回復には至っておらず、金融不安の影響拡大が懸念事項であります。

また、前回発表の予想では、業績見通しの前提となる為替レートにつきまして、1米ドル=90円、1ユーロ=125円と想定しておりましたが、通期業績予想においては、ユーロのみ1ユーロ=120円へ修正いたしております。

これに伴い、第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正いたします。

第2四半期累計期間の連結業績予想は、売上高84,250百万円、営業利益7,350百万円、経常利益 7,100百万円、当期純利益4,950百万円、個別業績予想は、売上高27,350百万円、営業利益3,400百万円、経常利益 3,450百万円、当期純利益2,100百万円に上方修正いたします。

通期の連結業績予想は、売上高165,300百万円、営業利益 11,000百万円、経常利益 11,900百万円、当期純利益7,400百万円、個別業績予想は、売上高53,500百万円、営業利益5,300百万円、経常利益 6,000百万円、当期純利益 3,900百万円に上方修正いたします。

(注記)

前述の業績見通し等に記載されている各数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断する一定の前提及び仮定に基づき算定しております。内在する仮定及び状況の変化等により、実績の業績等が見通しの数値と異なることが有り得ますことをご承知おき下さい。

以上